【3】年【技術】科　　年間指導・評価計画

教科担当【伊勢　竜太】　　総授業時数【３５】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準＜おおむね満足できる：観点B＞（評価資料） 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	【材料と加工】 ○金属の材料と加工の技術 ・金属の特徴と加工方法を調べる。 ［A(1)ｱ］	1	・金属の特徴や加工法の科学的な原理・法則について理解している。（ノート、定期考査）	・材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。（ノート、定期考査）	・進んで材料と加工の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。（ノート）
6 7 9	○材料取りと部品加工 ・製作品の材料取りを行う。 ・切断作業を行う。 ・組立てにむけて必要な部品加工を行う。 ［A(2)ｱｲ］	7	・安全・適切に材料取り、材料取り・切断・部品加工を行うことができる技能を身に付けている。（作品、ノート、定期考査）	・適切に部品取り、部品加工ができるよう道具の特性を考えている。（作品、ノート、定期考査）	・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。（ノート）
10	○組立てと仕上げ ・製作品の組立てを行う ・制作費の仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正を行う。 ・完成した製作品について発表し、相互評価に基づいて製作品や解決過程の修正・改善を考える。［A(2)ｱｲ］	1	・安全・適切に組立て・仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正ができる技能を身に付けている。（作品、ノート、定期考査）	・適切に組立てができるよう手順を考えて組立てを行うことについて考えている。 ・完成した製作品が設定した課題解決できるかを評価するとともに、設計や製作の過程に対する改善及び修正について考えている。（作品、ノート、定期考査）	
	○学習内容を振り返る。 ・よりよい生活を実現する材料と加工の技術の在り方について話し合い、自分の考えを発表する。［A(3)ｱｲ］	1	・これまでの学習と、材料と加工の技術が安全な生活や社会の実現に果たす役割や影響を踏まえ、材料と加工の技術の概念について理解している。（作品、ノート、定期考査）	・よりよい生活の実現を目指して、材料と加工の技術を評価し、適切な選択・管理・運用の在り方について考えている。（作品、ノート、定期考査）	・よりよい生活の実現に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造していこうとしている。（ノート）
11 12 1 2	【情報とコンピュータ】 ○プログラム制御 （双方向性のあるコンテンツによる問題解決）※ライフイズテックレッスン活用 ・互いにコメントなどを送受信できる簡易なチャットのプログラムを制作する。 ・双方向性のあるコンテンツのプログラミングを利用した問題解決の手順を知る。 ［D(2)ｱｲ］ ○情報の技術の学習を振り返り、ネットワークを利用したメッセージ交換における問題を見いだし、課題を設定する。［D(2)ｲ］ ○課題の解決策を、条件を踏まえて構想する○プログラムの試作・試行を通じて設計を具体化し、制作工程表にまとめる。［D(2)ｲ］ ○制作工程表をもとに、安全・適切なプログラムを制作する。 ○動作の確認及びデバッグを行う。［D(2)ｱ］ ○完成したコンテンツを発表し、設定した評価項目に沿って相互評価する。 ○社会で利用されているコンテンツと比較などし、目的が達成できなかった原因や、さらに改善できる点をまとめる。［D(2)ｲ］	8	・双方向性のあるコンテンツの仕組みを理解し、簡単なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。 ・安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。	・双方向性のあるコンテンツに関わる問題を見いだし、課題を設定できる。 ・使用するメディアを複合する方法と効果的な利用方法など利用者に配慮した解決策を構想し、情報処理の手順を具体化することができる。 ・制作工程表に基づき、設計と実際の動作を確認しながら、合理的な解決作業を考えることができる。 ・問題解決とその過程を振り返り、社会からの要求を踏まえ、プログラムがよりよいものとなるよう改善及び修正を考えることができる。	・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとしている。 ・知的財産を創造、保護、及び活用しようとしている ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとしている。